

『脊髄損傷による神経因性膀胱に対する当院での排尿管理方法の妥当性の検討』

【目的】 脊髄損傷における（蓄尿障害を有する）神経因性膀胱に対する当院での排尿管理方法の妥当性を検討する

【期間】 研究許可日～2023 年 12 月 31 日

【方法】

＜対象となる患者さん＞

2018 年 11 月から 2023 年 3 月までに脊髄損傷後のリハビリ目的に当院に入院し、当科で排尿管理を行った方

＜研究に用いる試料・情報の種類＞

試料：なし

情報：排尿筋過活動の割合、最大膀胱容量、最大排尿筋圧 など

【試料・情報の管理責任者】

独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター
院長 細野 昇

◎研究への参加について

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、遠慮なく研究責任者にお伝えください。たとえお断りになっても今後の治療において不利益を受けることはありません。

この研究について、心配なことや、わからないことがあれば、いつでも遠慮なく下記連絡先までお問い合わせください。また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産権の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター

〒573-8511 大阪府枚方市星丘 4-8-1

TEL (072) 840-2641 (代)

所属・職名 泌尿器科 ・ 部長

研究責任者 松本 吉弘